

愛知県における基本計画の概要

計画のポイント

愛知県は、わが国のものづくりをリードする産業県である。その強い産業力をさらに強くすることで、働く場をつくり、人を呼び込み、また新たな産業や仕事が生まれる好循環を継続・加速させることが重要。そのために、自動運転や電動化を始めとする「CASE」等モビリティに関わる新たな技術・サービスへの対応を強力に推進するほか、自動車産業に次ぐ第2第3の柱として期待される航空宇宙産業やロボット産業、健康長寿産業などの振興を図るとともに、革新的なビジネスモデルや最先端技術を持つスタートアップを起爆剤としたイノベーションの創出を推進する。

促進区域

愛知県全市町村（名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、豊川市、津島市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稲沢市、新城市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、田原市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、みよし市、あま市、長久手市、東郷町、豊山町、大口町、扶桑町、大治町、蟹江町、飛島村、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町、幸田町、設楽町、東栄町、豊根村）

経済的効果の目標

1件あたり平均1億9500万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を180件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.4倍の波及効果を与え、促進区域で491億円の付加価値を創出することにより、旧基本計画（2017年9月29日同意）で創出した310億円との合算で801億円の付加価値創出を目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑤のいずれか）】

- ① 加工組立型産業の産業集積を活用した成長ものづくり分野
- ② 素材型産業の産業集積を活用した成長ものづくり分野
- ③ 生活関連型産業の産業集積を活用した成長ものづくり分野
- ④ 情報通信産業の産業集積を活用したデジタル・DX分野
- ⑤ 東名・名神高速道路や中部国際空港、名古屋港などの交通インフラを活用した物流産業分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

・付加価値増加分：7,078万円超

※要件2,3は地域経済牽引事業計画の計画期間が5年より短い場合は、計画期間で按分した値

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 取引額：4.5%増加 ●売上げ：4.5%増加
- 雇用者給与等支給額：7.5%増加

《促進区域図》



制度・事業環境の整備

- 固定資産税の減免措置 ●地域経済牽引事業の承認事業者を融資対象とし、資金面での支援体制整備
- 愛知県オープンデータカタログの運用 ●愛知県及び各市町村における相談窓口設置
- スタートアップ・イノベーション創出への支援 ●地域における重要産業のサプライチェーンの構築・強靱化の支援
- 人材確保に向けた支援 ●産業用地の確保に向けた支援 ●GXの促進支援 ●DXの促進支援

地域経済牽引支援機関

（公財）あいち産業振興機構、（公財）科学技術交流財団

計画期間

計画同意の日（2024年4月1日）から2028年度末日まで